



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月5日

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9685 URL http://www.kyd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 正 樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長IR担当 (氏名) 吉村 仁 博 TEL 0776-34-3512  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,508	9.1	170	65.6	209	48.4	129	28.5
2020年3月期第2四半期	2,298	△9.2	102	△1.4	140	5.1	100	39.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 147百万円 (23.4%) 2020年3月期第2四半期 119百万円 (27.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	25.46	—
2020年3月期第2四半期	19.81	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	5,576	2,426	43.5	477.62
2020年3月期	5,539	2,278	41.1	448.57

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,426百万円 2020年3月期 2,278百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2021年3月期の期末における配当予想額は現時点で未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	4.1	300	46.7	360	116.3	250	606.7	49.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	5,115,492株	2020年3月期	5,115,492株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	35,973株	2020年3月期	35,973株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,079,519株	2020年3月期2Q	5,079,519株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛及び休業要請等の影響により経済活動が停滞したことから、景況感が大きく落ち込みました。後半において持ち直しの動きがみられたものの、先行き不透明な状況が続きました。一方、世界経済においても、新型コロナウイルスの感染拡大は依然収束が見えず、予断を許さない状況が続きました。

このような環境のなかで当社グループは、事業の柱であるIT関連分野において、ソフトウェア開発及び関連業務では、よりユーザーに近い立場での開発業務ができるようにグループ会社間で連携を取りながら企業体質の強化を続けてまいりました。また、コンピュータ関連サービス分野におきましても、サービスの質の向上に伴い、ユーザーからも評価していただけるような提案営業の強化を続けてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は25億8百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は1億70百万円（前年同期比65.6%増）、経常利益は2億9百万円（前年同期比48.4%増）となりました。これに、特別損益の計上及び税金費用等を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億29百万円（前年同期比28.5%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

当社グループの報告セグメントは、業績の評価、事業戦略の構築、経営資源の配分等を行ううえで重要性に基づいて決定しており、「情報処理事業」、「不動産事業」、「レンタカー事業」の3つで構成されています。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、情報処理事業では、顧客契約単価の改善等により、売上高23億36百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益1億55百万円（前年同期比35.6%増）となりました。不動産事業では、前第4四半期に取得した太陽光発電設備の稼働等により増収となり、売上高1億22百万円（前年同期比66.3%増）、営業利益37百万円（前年同期比17.0%増）となりました。レンタカー事業では、外出自粛の影響により客足が落ちたため、余剰車両の売却を進めた結果、売上高84百万円（前年同期比19.8%減）、営業損失11百万円（前年同期は25百万円の営業損失）となりました。これに、その他及び調整額を加味した結果、売上高は25億8百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は1億70百万円（前年同期比65.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産及び負債の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は55億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円の増加となりました。

流動資産は19億59百万円となり、61百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3億12百万円増加したこと及び、有価証券が1億67百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は36億17百万円となり、24百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産の機械装置及び運搬具（純額）が60百万円減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は31億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億10百万円の減少となりました。

流動負債は12億74百万円となり、7億82百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が5億30百万円、未払金が3億23百万円減少したことによるものであります。

固定負債は18億76百万円となり、6億72百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は11億66百万円で、前連結会計年度末に比べて3億12百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は2億21百万円（前年同期は1億19百万円の増加）となりました。主な増加の内訳は、税金等調整前四半期純利益2億8百万円及び減価償却費83百万円であります。主な減少の内訳は、退職給付に係る負債の減少23百万円及び有価証券運用益22百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は68百万円（前年同期は58百万円の減少）となりました。主な増加の内訳は、投資有価証券の売却による収入2億34百万円であります。主な減少の内訳は、投資有価証券の取得による支出3億5百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、増加した資金は1億59百万円（前年同期は1百万円の減少）となりました。増加の内訳は、短期借入れによる収入5億60百万円、長期借入による収入8億円であります。主な減少の内訳は、短期借入金の返済による支出10億90百万円、長期借入金の返済による支出96百万円及びファイナンス・リース債務の返済による支出13百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、第2四半期までの実績と足元の事業環境や現時点で入手可能な情報に基づき、連結業績予想を算定し、公表いたします。詳細につきましては、本日（2020年11月5日）公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」を参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	854,104	1,166,866
受取手形及び売掛金	632,784	620,823
有価証券	223,120	55,713
商品	9,966	12,849
仕掛品	30,606	37,278
原材料及び貯蔵品	1,044	931
その他	160,843	79,471
貸倒引当金	△15,201	△14,857
流動資産合計	1,897,267	1,959,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	625,073	608,852
機械装置及び運搬具（純額）	716,097	655,345
土地	1,556,329	1,556,329
その他（純額）	32,682	37,293
有形固定資産合計	2,930,183	2,857,821
無形固定資産	16,922	14,975
投資その他の資産		
投資有価証券	412,355	439,215
その他	313,607	336,681
貸倒引当金	△31,195	△31,195
投資その他の資産合計	694,767	744,701
固定資産合計	3,641,874	3,617,497
繰延資産	49	6
資産合計	5,539,191	5,576,580

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,827	80,922
短期借入金	810,000	280,000
1年内返済予定の長期借入金	183,146	203,787
未払金	565,214	241,920
未払法人税等	74,975	81,849
賞与引当金	111,156	122,550
その他	233,913	263,337
流動負債合計	2,057,233	1,274,367
固定負債		
長期借入金	1,059,406	1,742,163
退職給付に係る負債	90,299	66,316
その他	53,702	67,613
固定負債合計	1,203,408	1,876,092
負債合計	3,260,641	3,150,460
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	7,309	7,309
利益剰余金	649,701	779,037
自己株式	△9,636	△9,636
株主資本合計	2,259,881	2,389,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,512	49,159
繰延ヘッジ損益	△9,664	△9,664
為替換算調整勘定	△3,180	△2,593
その他の包括利益累計額合計	18,668	36,901
純資産合計	2,278,549	2,426,119
負債純資産合計	5,539,191	5,576,580

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,298,844	2,508,757
売上原価	1,822,722	2,004,978
売上総利益	476,122	503,778
販売費及び一般管理費	373,301	333,485
営業利益	102,820	170,293
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,434	9,285
有価証券運用益	31,592	22,036
助成金収入	4,055	14,807
その他	5,586	8,924
営業外収益合計	53,669	55,053
営業外費用		
支払利息	7,232	11,826
その他	8,397	4,455
営業外費用合計	15,629	16,281
経常利益	140,861	209,065
特別利益		
受取和解金	10,937	—
投資有価証券売却益	—	5,721
特別利益合計	10,937	5,721
特別損失		
固定資産除却損	259	200
投資有価証券評価損	3,525	4,530
リース解約損	652	272
投資有価証券売却損	—	1,156
特別損失合計	4,436	6,158
税金等調整前四半期純利益	147,361	208,627
法人税、住民税及び事業税	46,722	79,291
法人税等合計	46,722	79,291
四半期純利益	100,639	129,336
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,639	129,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,232	17,646
為替換算調整勘定	△3,314	586
その他の包括利益合計	18,917	18,233
四半期包括利益	119,557	147,569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,557	147,569



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	147,361	208,627
減価償却費	68,740	83,534
のれん償却額	11,966	—
繰延資産償却額	68	43
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△306	△343
受取利息及び受取配当金	△12,434	△9,285
支払利息	7,232	11,826
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△775	△23,983
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,675	11,394
有価証券運用損益（△は益）	△31,592	△22,036
投資有価証券評価損益（△は益）	3,525	4,530
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△4,565
受取和解金	△10,937	—
助成金収入	△4,055	△14,807
売上債権の増減額（△は増加）	86,680	11,961
たな卸資産の増減額（△は増加）	△12,011	△1,763
仕入債務の増減額（△は減少）	△29,869	2,094
固定資産除却損	259	200
その他	△51,696	18,991
小計	173,829	276,420
利息及び配当金の受取額	12,452	9,295
利息の支払額	△7,301	△11,420
和解金の受取額	5,937	2,000
助成金の受取額	4,055	14,807
法人税等の還付額	—	118
法人税等の支払額	△69,064	△69,758
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,909	221,462
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△98,421	△22,525
無形固定資産の取得による支出	△1,600	—
投資有価証券の取得による支出	△233,547	△305,972
投資有価証券の売却による収入	268,489	234,576
貸付けによる支出	—	△28,800
貸付金の回収による収入	2,520	2,520
その他	4,368	51,859
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,190	△68,342
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	530,000	560,000
短期借入金の返済による支出	△490,000	△1,090,000
長期借入れによる収入	93,900	800,000
長期借入金の返済による支出	△104,404	△96,602
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△30,502	△13,491
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,006	159,906
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	△265
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	60,719	312,762
現金及び現金同等物の期首残高	701,531	854,104
現金及び現金同等物の四半期末残高	762,251	1,166,866

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。